

広報佐野日大

SANONICHIDAI



vol.
237
2024.3.2



卒業おめでとう!

TOPICS

- ・【卒業式にあたって】校長 お祝いの言葉
- ・【学校生活】研修旅行 国際交流
- ・【輝る 佐日旋風】部活動の活躍 卒業生からのメッセージ

校長式辞

夢に向かって挑戦

校長 高原 健治



第58期生434名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今、それぞれの道へ第一歩を踏み出そうとしている皆さんは、本校の校訓である「自主創造」「文武両道」「師弟同行」のもと、学業や部活動、顕桜祭などの学校行事、生徒会活動にと、研鑽の日々を積み重ね、本日、卒業を迎えることができました。心からお祝い申し上げます。

保護者の皆様におかれましては、すがすがしさの中にも少し大人びた今日の我が子の晴れ姿をご覧になり、さぞやお喜びもひとしおのことと存じ上げます。また、コロナ禍での学校行事にご理解をいただくなど、これまでの三年間、本校教育活動に多大なるご支援、ご協力を賜りましたことに対しまして、心より厚くお礼申し上げますとともに、お子さんと歩んでこられた今日までのご苦労に対しまして、深く敬意を表します。

さて、世界に目を向けますと、グローバル化が進みアジアとアフリカの国々が成長する一方で、自国主義や分断、格差や対立が深刻化しています。日本国内では、人口減少、少子高齢化、働き方への課題が山積しています。また、科学技術の加速的な進展により私達を取り巻く環境は大きく変化しています。今後、さらに人工知能が普及していくといわれていますが、その利用の仕方は「人」にかかっています。先端技術の実用化によって、近い将来、産業の形態や仕事のあり方も変化していくことでしょう。このような社会を生き抜き、新しい時代を築いていく皆さんに、次のことをはなむけの言葉として贈りたいと思います。

一つは、「夢に向かって挑戦する」ということです。人間の能力は、その人に最初から備わっているものではなく、高いレベルのものを課せられた時、それに挑戦することで引き出されるものです。つまり、挑戦の源は夢を持つことです。夢を持つことは人を大きくします。夢を持ち続けることは、自分の能力を伸ばし、自分の世界を広げてくれます。これからの社会の中で自分に何ができるかを真剣に考え、その夢を実現するために、本校で培った「自主創造」の精神を発揮し、新しい時代の創造者になるという気概を持って、夢に向かって果敢に挑戦してください。

もう一つは、「人間としての品格を身につける」ということです。13年前に発生した東日本大震災の後に、「日本から学ぶ10のこと」というメッセージが世界で話題になったそうです。その一部を紹介します。

・The Dignity(威厳)

水や食料を得るためにあるのは、秩序正しい行列のみ。乱暴な言葉や、無作法な動作など、ひとつとてない。

・The Order(秩序)

店舗では、略奪が起こらない。路上では、追い越し車も警笛を鳴らす車もない。思慮分別のみがある。

・The Conscience(良心)

停電になった時、レジに並んでいた人々は、品物を棚に戻して静かに店を出た。

そして、最後は「真のインスピレーションを感じる。日いずる国で起こっていることに。」と結ばれています。「東日本大震災から2年 日本から学ぶ10のこと」『毎日新聞』2013年2月10日2頁より一部引用)

1月の能登半島地震においても、避難生活をしている方々、被災した方々が苦しい生活の中で、お互いを尊重し、人を思いやる行動をされています。このようなことが自然に実行できる日本人の品格は世界に誇れるものと言えます。

人間としての品格とはどういうものなのか。どうすれば世界に貢献できるのか。世の中が間違った方向に行こうとしたときに、どうすればそれを正すことができるのか。それは多様な価値観を認める力と行動力を備えることです。そういう人間としての気高い生き方ができる品格を身につけてほしいと思います。

卒業生の皆さん、一人ひとりが常に高い志を持ち、人間としての品格を備え、自分の夢に向かって挑戦し続けることを期待しております。ご卒業おめでとうございます。

ひか 輝る 佐日旋風

～ 部活動の活躍 ～

ゴルフ部

春の全国大会出場決定！



山本 実希さん
(2年・足利・第二中)

島津 翔太さん
(2年・笠間・友部中)

12月22日(金)、23日(土)に関東高校ゴルフ選手権冬季大会(全国大会予選)が行われ、2名の全国大会進出が決定した。全国大会は3月下旬に兵庫県にて行われる。

弓道部

東日本大会出場決定！



中島 一太さん
(1年・足利・第二中)

若旅 圭汰さん
(2年・大泉・北中)

藤井 奏音さん
(2年・小山・間々田中)

1月21日(日)、22日(月)に県高校弓道新人大会が行われ、男子団体で上位入賞を果たし、東日本大会出場が決定した。東日本大会は3月下旬に神奈川県にて行われる。

ラグビー部

関東新人大会出場！



準優勝！

1月13日(土)、20日(土)、27日(土)に県高校ラグビーフットボール新人大会が行われ、準優勝の成績を収め、関東新人大会へ出場した。

インターアクト・クラブ

令和6年
能登半島地震募金活動

募金にご協力いただいたみなさん、ありがとうございます。



被災されたすべての方々に
心よりお見舞い申し上げます。

卒業生から

感謝をこめて...

家族へ

勉強へのプレッシャーがすごくて辛くなったとき沢山話を聞いてくれたり、励ましてくれて乗り越えることが出来たよ。ありがとう！

様々なことに挑戦させてくれたりどんな時でも私を支えたりしてくれてありがとう。

高校生活を送る上で毎日美味しいお弁当や受験のサポートをしてくれてありがとう。

お母さんが毎日私よりずっと早く起きてお弁当や朝ご飯を作ってくれたり、雨の日は駅まで送ってくれたりたくさん助けてくれたおかげで、3年間楽しく学校に通うことができました。本当に感謝しています。

毎日作ってくれたお弁当や自分のことを応援してくれたおかげで、充実した高校生活を送ることができました。これからも沢山迷惑かけて心配かけると思いますが、応援してほしいです。いつもありがとう。

いつもそばで支えてくれてありがとう。

お父さん、お母さんここまで育ててくれてありがとう。



担任の先生へ

生徒のことを一番考えて行動してくださってありがとうございました。

担任で良かったと思えるような人間になります。夢を実現するように精進します。

先生が担任だったおかげで自分にとって一番いい進路に進むことができました。ありがとうございました。

部活動の先生・コーチへ

自分の甘い部分で迷惑をかけてしまうことがあった三年間ですが、コーチ陣に怒られたり、教えていただきながら成長できました。三年間有難うございました。

部活動でいつも温かく見守ってくださり、ありがとうございました。先生の優しい笑顔は忘れません。

お世話になった先生方へ

私たち物理組が我儘を言っても優しく対応してくれてありがとうございました。

いつも笑わせてくれてありがとうございました！先生のおかげで楽しい日々を過ごしました！

授業のやり方を工夫し、私たちにわかりやすく教えていただきありがとうございました。

体育めっちゃ楽しかったです。先生というよりは年上の友達のような感じでした。ありがとうございました。

後輩へ

演奏会前とか厳しくしてしまった事もあったけど、コンクールの演奏は最高だったし一生忘れません！！大好きです！

3年間はあっという間に過ぎてしまいます。今やりたいことがあるのならどんなことでもやってみてください。あなたにとって最高の高校生活を送れることを願っています。

みんなと練習に励み、話す時間が活動の中で何よりの私の支えでした。

インハイ行けよ！

甲子園に行ってください。

編集
後記

コロナ禍からスタートし、徐々に日常を取り戻してきた高校生活。苦境に負けずキラキラと輝き続けた皆さんを日々眩しく感じてきました。卒業おめでとう。仲間との思い出を胸に自分が信じた道を力強く歩み、夢に向かって挑戦し続けてください。(中村記)

広報佐野日大 VOL.237

佐野日本大学高等学校 栃木県佐野市石塚町2555

☎0283-25-0111代 https://high.sano-nichidai.jp/